



部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：西1丁目1番地</p> <p>日時：令和3年9月10日（金）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input checked="" type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策 ・ <input type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>夏季の入浴介助について</p> <ul style="list-style-type: none">• 他の業務との兼ね合いで入浴介助の時間が少ない時がある。• 浴室環境が暑い。• 日照 気温によっては熱中症リスクもある。 <p>ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>朝食後の排泄介助は主に早番職員 日勤職員が対応している。明け番者は記録 ごみ捨て等を行っている。パート職員がいるときはパート職員に依頼する。</p> <p>排泄介助が長引くと、入浴介助に割く時間が短くなると水分補給する暇もない。</p> <p>熱中症予防については各職員の衣服の調整程度 入浴担当としては早番職員がその日丸1日担当している。</p>	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃） <input type="checkbox"/>危険箇所の改善 <input checked="" type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p>に関して</p>
<p>明け番職員も朝食後の排泄介助に関わることで、入浴介助を始められる時間を短くできるのでは？</p> <p>上記によって、入浴介助の職員の水分補給小休憩の時間を作れるのではないかと？</p> <p>入浴介助中に保冷材を用いて熱中症防止を図ってみては？</p> <p>早番職員が1日の入浴介助を担当しているが、各勤務帯で分割して負担軽減を図ってみたいと思うという意見を採用して取り組んだ。</p>	<p>改善後</p> <p>改善出来た部分として、夜勤明け者 早番者 日勤者で、トイレ誘導を行う事で、以前は10時30分頃から入浴が始まっていたが、10時に入浴介助をスタートできるようになった。パート職員はキッチン周り テーブルなど洗い物を依頼し、夜勤明け者も20~30分程度であるが、トイレ誘導を行うことで、入浴を早い時間から始められるよう貢献できている。また、9時から浣腸対応が出来るように、上腕型の血圧計を購入し、早番者 日勤者 パート職員で手分けして計測する事で9時から浣腸対応が可能になった。</p> <p>入浴時間のスタートが早まったことで、余裕を持って入浴を始めることができ、飲水の休憩時間をとることができるようになった。</p> <p>夏日もあったが、クーリングまで必要な厚さではなく、入浴介助の間にユニットの空調で涼み水分補給を行いながらの入浴介助を行う事ができた 入浴介助者の分割については、ユニット職員の体調不良も重なり、そこまでは至っていないが、復調次第午前午後の入浴者の変更 時短職員にユニット浴の対応を依頼していく予定。また、パート職員に簡単なユニット浴の方を依頼していくように進めている。</p>	<p>改善前の状況</p> <p>悪い意味で役割分担がされており、夜勤明け者は記録 ごみ捨てなどを行わない。介助に入らないという暗黙のルールがあった。そのため、入浴介助に入る時間が必然的に遅れる傾向があった。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>各職員が入浴に入る時間が遅れることを問題点と自覚しており、明け番者 日勤者 早番者 パート職員が全体で取り組むおかげで、パット交換時に互いに進捗を報告し合う空気を作る事が出来た。まだまだ未完の部分があるが、各職員が出来る事を行う事で、入浴介助負担の分散できるようにしていく</p>

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：西1丁目2番地</p> <p>日時：令和3年9月8日（水）</p> <p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の働きやすい環境 ・ 夏季の時期の熱中症対策（利用者・職員）として、水分補給や入浴時の職員負担を軽減していくこと。 ・ 温湿度計の設置場所の確認し、熱中症予防に努める。 <p style="text-align: center;">ということについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴後の水分補給の励行（利用者・職員） ・ 温湿度計の管理を徹底し継続していく。 <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各居室の温湿度計の設置場所が統一されておらず、他入居者が居室に入ってしまった際、危険が伴ってしまう可能性もある為、各担当者と協議し、設置場所を固定する。 ・ 温湿度計をデジタル化し、確認がしやすい物へとし、職員負担の軽減。 ・ 熱中症対策で、入浴時の暑さ対策として、首に巻く冷却タオル等の準備の他に、冷却シートや水分補給の励行を行なう。勤務職員間でも水分補給の声掛けを行なっていく。 ・ 日中の日差しにより、暑くなってしまわれる居室へのよしず等での環境整備を行なっていく。 <p>改善後</p> <p>7月：ユニット会議にて職員へ周知・共有する。 必要物品を整え、物品の整理整頓を行なっていく。 他、必要物品等に関しても随時職員間で確認していく。</p> <p>8月：温度・湿度計の設置場所を再確認し、日々同じ場所で測定出来るよう環境整備を行なう。また、スポーツドリンク等を購入し、利用者・職員の浴後の脱水予防に努める。</p> <p>9月：残暑が残る季節にもなる為、継続して職員・利用者の水分補給の励行を行なった。看護職員とも共有し、水分補給の徹底やチェック表の活用を実施していく事が出来た。</p>	<p>■4S（整理・整頓・清潔・清掃） □危険箇所の改善 ■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症対策の準備が出来ておらず、環境整備が行なえていない。 <p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改善時に利用者の居室内の整理整頓と並行して、温度・湿度計の設置を行なっていき、環境整備に努める。 ・ 首元を冷やせる冷却タオル等を購入し、入浴時に職員自身も熱中症対策を行なえる環境を整えた。 ・ 入浴担当者が負担とならないよう、職員間での声掛けが行なえていた。
--	---	--

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：北1丁目1番地</p> <p>日時：令和3年6月1日（火）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input checked="" type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策 ・ <input type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>・ 職員の熱中症対策として</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>夏期も業務中のマスク着用が継続されることから、以下のように暑さと脱水の対策を実施する。</p> <p>①主に入浴介助時に使用できるよう、ポータブル扇風機をユニット費で購入する。</p> <p>②水分補給の際に吸収の良いスポーツドリンクで水分補給をして熱中症予防に努める。マスク着用で熱中症や水分摂取が不足することもあるため、職員同士で声掛けをして水分補給をする。</p>	<p>■ 4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/>危険箇所の改善 <input type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>・ 昨年の取り組みを継続する呼びかけと準備を始めているが、昨年以上に心地よく業務出来る方法を検討したい。</p>
<p>・ 暑くなってきたので、熱中症対策を考え職員間で必要な物品を話し合った。</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>・ ユニット費にて、入浴時に使用する首掛け式扇風機と水分補給のスポーツドリンクの粉を購入し飲用した。</p>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>・ 首掛け式扇風機を使用し入浴介助を行い、涼しくて良いが移乗の際などは顔や頭がぶつかる可能性がある為、注意しながら使用した。水分補給に関しては、マスク着用していると水分補給を忘れがちになるため職員同士で声をかけながら水分補給に努めました。</p>

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：西2丁目1番地</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p>	<p>■ 4S（整理・整頓・清潔・清掃） <input type="checkbox"/> 危険箇所の改善 ■ 作業方法の改善 に関して</p>
<p>日時：令和3年8月11日（水）</p>		<p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収納スペースの整理を行っているが必要な物品と不要な物品の整理が不十分である。 ・ユニットで購入した空気清浄機や加湿器の清掃ができていない。
<p>■環境 ・ □方法 ■部署内の方策 ・ ■職員の意識などに関して考えてみてください</p>	<p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節的に、ユニットに日が入る時間帯にご利用者に日が当たらないよう、席を移動する等の配慮が不十分であった。 ・入浴時の入浴時間の配慮（のぼせ防止）や入浴後の水分提供の声掛けはするが、十分な水分提供ができていない。 ・食前の手指消毒ができたりできなかったり、ムラがあった。 ・ご家族様からお預かりしている、ご利用者の差し入れの食べ物等の管理が不十分である。冷蔵庫保管の物の賞味期限が切れてしまっていることがある。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員間で収納スペースに保管している物品を整理している途中である。 お亡くなりになられたご利用者が使用されていたクッション等がでてきた為、再度選別を行っている。 ・現在空気清浄機の清掃、加湿器の乾燥・清掃をし、片付けを行っている。
<p>食中毒予防 熱中症 脱水症防止</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>改善後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西日がご利用者に当たらないよう、その日の天候に合わせてレースカーテンを使用する、早めのカーテン使用を心掛けた。 ・職員間で随時声掛けを行い、入浴後のご利用者への水分補給の促し・摂取を実践した。 ・職員間での声掛けにより、食前の手指消毒を行う意識付けを行い、手指消毒ができるようになってきた。 ・定期的に職員間で冷蔵庫内のお預かりしている差し入れの食べ物を確認し、賞味期限切れによる廃棄がないよう、賞味期限内の提供を申し送り、ご利用者へ確実に提供するよう声掛けを行った。 ・配属職員が増えた為、ご利用者の水分補給が以前より確実に提供できるようになった。 	
<p>ご利用者の健康面や衛生面の意識があるが、対応が不十分である。</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>		
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：西2丁目2番地</p> <p>日時：令和3年6月3日（水）</p> <p>□環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ ■職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>職員の脱水予防、熱中症予防</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員にとっては入浴介助時が最も脱水状態になりやすいが水分補給に関しては各職員任せになっているため水分補給のタイミングを決める必要がある。 職員が勤務中に飲む水分についても特に指定があるわけではないので、ユニットとして水分補給に適した飲み物を購入し適切な水分補給を行える状態を整える。 	<p>□4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p>□危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 水分摂取のタイミングは各職員に任せられている。 摂取する水分は各自に任せられているため水分補給に適さない飲み物の場合もある。（コーヒー、エナジードリンク等）
<p>• 特に入浴介助時に職員の熱中症リスクが高い。</p> <p>• 感染対策が必要な利用者様の入浴介助の際には通常のマスク対応と併せてガウンも着用した状態で入浴介助を行っているため脱水になりやすい。</p> <p style="text-align: center;">という意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 水分摂取に適したスポーツドリンクと塩分補給の為に飴を購入。 感染対策の観点からペットボトルタイプと個包装の物を選定。 脱水リスクの高い入浴介助を担当する職員用に準備した事と、摂取タイミングとして入浴介助の開始前と合間に適時水分補給を行う事をユニット職員に周知。



※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の

改善について抽出してください

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：南2丁目1番地</p> <p>日時：令和3年6月4日（金）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策 ・</p> <p>■職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>職員の熱中症予防、脱水予防</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員も定期的に水分補給する為に、水分補給する時間を決めるご利用者が水分補給する10時、15時に一緒に水分補給する特に入浴介助の際は、休憩を入れ水分補給を行う。 職員が手軽に水分補給しやすいように、麦茶やスポーツ飲料を用意する。 	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/>危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>飲み物は職員が持参するものだけだった。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 水分補給する時間を決めた方が良い 手軽に水分補給した方が良い <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニット会議にて、職員も細目に水分補給を行う事、特に入浴介助中の水分補給について職員に伝えていた。 職員が手軽に水分補給しやすいように、常に麦茶を用意していた。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>ユニット冷蔵庫に麦茶を用意することで、職員が手軽に水分補給できている。</p> <p>夜勤中に翌日分の麦茶を準備するようにしており、作った麦茶が日中に減っているのを確認できているため、飲用習慣はきちんと定着できている。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：南2丁目2番地</p> <p>日時：令和3年5月31日（月）</p> <p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>業務中の熱中症予防対策</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> 水分補給に関して各職員に任せっきりで、水分補給を促したり、声をかけあうことがない。 特浴使用時など長期間浴場において水分補給ができるタイミングが少ない。 	<p>□4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p>□危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>・入浴支援を行う職員が、入浴介助時に使用できる冷感タオルがあるといい</p> <p>・就業中に職員がすぐに水分補給できるように、スポーツ飲料の粉末かペットボトルを用意した方がいい</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p>  </div> </div> <p>①入浴介助時に使用する職員用に準備した冷感タオル 入浴介助時に職員が飲むためのドリンク</p> <p>②入浴介助時に脱衣所に設置しているサーキュレーター</p>	<p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 入浴支援に集中してしまい、水分補給を怠る時があった。 浴室の温度を利用者に合わせているため、暑すぎて汗を大量にかいてしまう。
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷感タオルを使用することで、首に巻き、入浴支援時も快適に対応できている。 入浴介助者用のドリンクを準備し、入浴から戻る度に水分補給を促している。 サーキュレーターで空気を循環することで、寒くなり過ぎずに快適に入浴支援ができている。

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：東2丁目1番地</p> <p>日時：令和3年6月2日（火）</p> <p>■環境 ・ ■方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>職員の熱中症防止対策</p> <p>ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>夏場の業務、特に入浴の場面では、職員が長時間介助に従事し、マスクも着用しており、かなり過酷な状況である。</p> <p>業務中、暑くて、マスクの中も汗で濡れ息苦しい。</p> <p>入浴介助時は業務に追われ、なかなか水分補給が出来ない。</p>	<p>□4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p>□危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p>に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>暑さで業務に集中できない。マスクの中も汗をかき息苦しい為、快適に業務を行えるように必要なものを準備していく必要がある。</p>
<p>夏場の業務中の細めな水分補強の確保をし快適に業務を行いたい</p> <p>と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>首に巻く冷感のあるタオルを職員の人数分と清涼飲用水の粉を購入した。</p> <p>実施はこれからだが快適に業務に集中して従事できるように声がけしていく。使用状況によっては、清涼飲用水の粉は定期的に購入していく予定とする。</p> <p>8月末に評価し、首に巻くタオルは職員によって好みがわかれ、使用する人は使用できていた。昨年度との違いは声かけあう事ができた事が良かった。</p>

部署：住居支援部住居支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：東2丁目2番地</p> <p>日時：令和3年7月15日（木）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策 ・</p> <p>■職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>職員が元気で働くこと</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>① 職員は、休憩時に水分は摂れているが、他では摂れていない。 職員が細目に水分補給を行う。 水分については、職員に希望を取り、ユニット費で購入を行う。</p> <p>② ケアを行うと直ぐに汗をかいて不快な状態が続いている。 熱中症予防の商品をユニット費で購入を行う。 (水で濡らすと冷えるタオルや汗拭きシート等)</p>	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/>危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善 に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>入居者への水分補給は出来ているが職員は水分補給が不足している。</p> <p>ケアを行うと直ぐに汗をかき、不快な状態が続いている。</p>
<p>これから夏場にて職員も熱中症、脱水予防に努めていきたい</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> <p>現在の状況として</p> <p>① 職員が各自持参している飲み物やユニットのコーヒーを随時水分補給している。職員に希望を確認してユニット費での購入まで出来ていない。これから購入していく。</p> <p>② 熱中症予防の商品をユニット費での購入が出来ていなく、これから購入して使用していく。</p>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>①飲み物について、職員に希望を聞いた所、各自で準備する事で意見がまとまったため、準備はせず。勤務中に水分補給できる様、職員間で声かけ合い実施できた。「少し休んで下さい」「水分補給しましょう」とお互い声かけあう事が有効的だった。</p> <p>②物品の準備はできなかった。</p>

部署：住居・相談支援部住居・相談支援課住居支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：北2丁目1番地</p> <p>日時：令和3年6月7日（月）</p> <p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p>	<p>■4S（整理・整頓・清潔・清掃） □危険箇所の改善 ■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>・室温・湿度計について</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニットの各居室、フロア内の室温・湿度計がアナログタイプの物を使用しており、チェックの際、見にくい。 ・チェックに多少の時間が掛る。 <div data-bbox="1034 501 1319 668" data-label="Image"> </div>	<p>改善前の状況</p> <p>室温・湿度チェックに多少の時間がかかっている。</p>
<p>現状アナログタイプの計器を使用している為、見にくい</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <div data-bbox="831 815 1525 1075" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・見やすくなり、チェックの時間短縮になった。 ・WBGT値を確認しながらチェックしている。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方が感じている温度を測れるように、利用者の方の近くに設置するようにした。 ・見やすくなったおかげで、意識するようになった。
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

部署：住居・相談支援部住居・相談支援課施設相談支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：施設相談支援係</p> <p>日時：令和3年6月7日（月）</p> <p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>・ 熱中症、脱水予防</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>①夏季に近づいているが、ビニールカーテンも使用している状況であるので、ほっとコーナー内の気温が高く、蒸し暑いと感じる日が多くなってきている。</p> <p>②エアコンの調整の方法が分からない職員がいる。</p>	<p><input type="checkbox"/> 4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/> 危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>・ 夏季に差し掛かっており、気温も上昇傾向にあるため、熱中症、脱水予防が必要である。</p> <p>・ ほっとコーナー内の気温も外気状況により、また、出勤している職員の人数にも左右される。</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <p>①外気温が高温となってきている時期であるが、ほっとコーナー内の職員同士で声かけを行いながら、エアコンの温度調整を行い、現状として、一定の温度で室温は保つことが出来ている。外気温によって、こまめな調整を行うことが出来ている。</p> <p>②エアコンの操作方法、操作盤の場所については、メールにて共有を行い、全員が調整可能な状況にした。</p>	<p>改善前の状況</p> <p>①夏季に近づいているが、ビニールカーテンも使用している状況であるので、ほっとコーナー内の気温が高く、蒸し暑いと感じる日が多くなってきている。</p> <p>②エアコンの調整の方法が分からない職員がいる。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>現状、ほっとコーナー内の室温としては、一定に保つことが出来ている。今後も職員同士、声かけ等を行いながら、業務を行っていく。</p>	

部署：住居・相談支援部住居・相談支援課栄養・口腔支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：管理栄養士</p> <p>日時：令和3年6月7日（月）</p> <p>■環境 ・ ■方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱水症防止 ・不要なファイルやものがあり、整理整頓されていない <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気ポットが破損しており、使用できない状態となっている。気軽に水分補給することができず、食堂まで足を運ぶことがある。 ・書類や物が整頓されておらず、不要なものがある。 	<p>■4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p>□危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気ポットがないため、こまめな水分補給ができない。 ・不要なものがあり、整理整頓できていない。
<ul style="list-style-type: none"> ・こまめな水分補給ができる ・今後、必要な書類をしまうことができるようにする。整理整頓された環境 <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気ポットを購入し、簡単に水分補給できる環境となった。 ・整理整頓され、空きスペースを作ることができた。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こまめに水分補給ができるようになった。 ・不要なものを破棄したため、新しい事業に使用するファイルの保管場所の確保ができた。
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

部署：住居・相談支援部住居・相談支援課栄養・口腔支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：歯科衛生士</p> <p>日時：令和3年6月6日（日）</p> <p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>水分補給のタイミング</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在、デスクに戻ったタイミングで水分補給をしている為、ユニットに訪問し口腔ケアを行っている時、水分補給が出来ない。 気温が上がる今からの時期、水分補給せず業務に取り組むと、熱中症になる可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 4S（整理・整頓・清潔・清掃） <input type="checkbox"/> 危険箇所の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 作業方法の改善 <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> デスクに戻るタイミングで水分補給をしており、ユニット訪問時すると水分補給するタイミングを逃してしまう。 熱中症を起こす可能性がある。
<p>熱中症を予防する</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニット訪問時でも水分摂取が出来るよう各自水筒を持参する事で、デスクに戻らなくても必要時水分補給が出来るようになった。 細目に水分補給を行いながら業務に取り組む事で、熱中症予防に繋がっている。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自水筒を持参する事で、必要時に水分補給が出来るようになった。 水分補給を行いながら業務に取り組む事で、熱中症予防に繋がっている。

部署：住居・相談支援部住居・相談支援課居宅介護支援係 令和3年度 夏期安全推進活動

部署：居宅介護支援係

日時：令和3年6月1日（火）

■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・
□職員の意識などに関して考えてみてください

「居宅内での作業の効率化を図る」

ということについて

居宅内のコピー機等を、他の部署の職員も使っているが、作業スペース等が少ない。

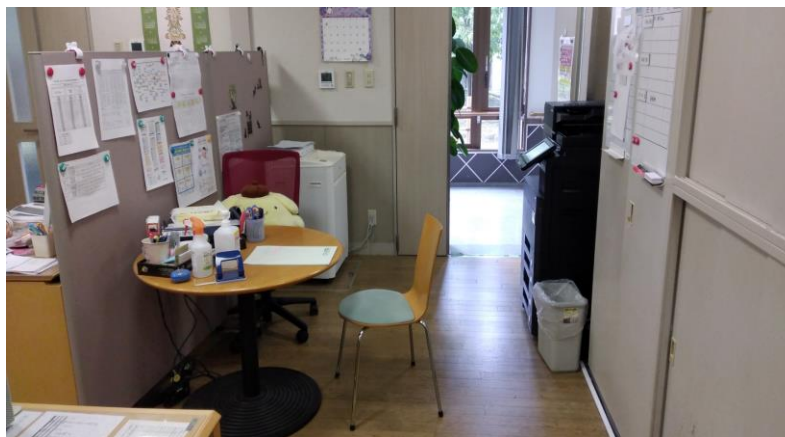
スペースの確保と筆記用具等の整理整頓を行なう事で、効率的に作業を行なえるようにする必要があるのではないか？

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

改善前



改善後



■4S（整理・整頓・清潔・清掃）

□危険箇所の改善

■作業方法の改善

に関して

改善前の状況

コピー機前の作業スペースや筆記用具・ノートパソコン等を置くスペースが少ないため、効率良く作業ができない。

物の整理整頓もできていないため、見た目も悪い状況。

改善時の工夫、改善後の状況

相談スペースを確保しつつ、コピー機前のテーブルを整理整頓し、自分たちも他の部署の職員もコピーや製本等の作業を効率良く行えるスペースを作ることができた。

部署：地域支援部ショートステイ担当課ショートステイ係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：東1丁目1番地</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p>	<p><input type="checkbox"/> 4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p>
<p>日時：令和3年 6月 2日（水）</p>	<p>改善前</p>	<p><input type="checkbox"/> 危険箇所の改善</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 環境 ・ <input type="checkbox"/> 方法 <input type="checkbox"/> 部署内の方策 ・ <input type="checkbox"/> 職員の意識などに関して考えてみてください</p>	<p><浴室環境>・個浴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入浴時以外…室温 24～25℃、湿度 60%前後 ・入浴時…室温 25～27℃、湿度 70～85% <p>※WBGT 値 26～28℃（警戒～嚴重警戒）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入浴後、ご利用者には水分補給を実施しているが、職員は決まっていない。 	<p>■作業方法の改善 に関して</p>
<p>浴室の環境整備、熱中症・脱水予防</p> <p>ということについて</p>	<p>改善後</p>	<p>改善前の状況</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを着用したままの入浴介助で職員は暑いが利用者の事を考えると冷房をつけづらいので浴室の環境整備を行ない、熱中症を予防したい。 ・ご利用者はもちろん、職員の脱水予防をしていきたい。 <p>と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>※送風機設置後は入浴時…室温 26～27度、湿度 70%前後 WBGT 値 25～26℃（警戒）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンはあるが、冷房・ドライを作動すると浴後のご利用者が寒さを感じてしまうことが多く、蒸し暑い状況である。 ・浴室内の室温、湿度状況が分からない。 ・職員の熱中症、脱水症予防の啓発が十分できていない。
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		<p>改善時の工夫、改善後の状況</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・温度、湿度計を設置し、数値を見て意識的に環境調整ができるようにした。 ・送風機を設置し、浴室内の換気と介助者の熱中症予防に努めた。 ・スポーツドリンクを常時用意し、利用者、職員共に水分補給時に飲用した。 ・扉に水分補給のポスターを貼り、熱中症対策の啓発活動を行った。

部署：地域支援部 ショートステイ担当課 ショートステイ係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：東1丁目2番地</p> <p>日時：令和3年5月31日（月）</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p>	<p><input type="checkbox"/> 4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/> 危険箇所の改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・</p> <p>□職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>これから室温や湿度も上昇していくことに伴いWBGT表を活用していく</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>改善前</p> <p>□頭で室温、湿度を図りましようとし送りをするだけだった。その為、室温と湿度を図り忘れることがあった。忘れないためにどのような取り組みをしていくか職員間で話し合い改善していきたい。</p>	<p>改善前の状況</p> <p>室温や湿度の記入を忘れてしまうことがあった。</p>
<p>WBGT表を活用しフロアや居室の内の室温や湿度を管理し適切な室温で熱中症予防やご利用者に快適に過ごしてもらいたい</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <p>ユニット会議で室温・湿度の管理の大切さを伝えた。熱中症や脱水に気を付ける必要があり、WBGT表の数値を基に指数が高くなってきている際はエアコンをドライにするなどして適切な室温と湿度を保てるようにする。その為、室温・湿度チェック表の記入忘れがないよう申し送り簿に記入したり、リーダーが職員へ□頭で確認し実践している。7月に入り定着してきており記入漏れがなくなっている。</p> <p>また、水分補給は一回で多量の水分をとるのではなくこまめに補給し脱水や熱中症を予防していく。今後も毎月のユニット会議や日々の業務で確認し、継続して室温・湿度表の記入を行なっていけるようにする。</p>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>ユニット会議で室温・湿度の管理やWBGT表の数値の確認と数値が高くなってきているときの対応を周知した。</p> <p>また、申し送り簿に誰がいつ室温・湿度表に記入するのか記載し申し送りを行った。さらにリーダーが勤務の職員に□頭で伝え意識づけを行ってきた。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

部署：地域支援部デイサービス担当課デイサービス係 令和3年度 夏期安全推進活動

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：デイサービス

日時：令和3年6月4日（金）

■環境 ・ ■方法 □部署内の方策 ・
□職員の意識などに関して考えてみてください

熱中症・脱水症対策

ということについて

感染症対策の為、業務中はサージカルマスク、フェースシールドを着用しており、熱中症・脱水症の危険性が高くなる。

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



□4S（整理・整頓・清潔・清掃）

□危険箇所の改善

■作業方法の改善

に関して

改善前の状況

・フロア内の各ポイントにデジタル温湿度計を設置し、温湿度管理を実施している。
・入浴介助時においても、サージカルマスク・フェースシールドを着用している為、平時よりも熱中症・脱水症の危険性が高まっている。

改善時の工夫、改善後の状況

・職員用にスポーツドリンクと塩分補給タブレットを購入した。これにより、水分補給と塩分補給が十分にできるようになった。
・始業ミーティング時に水分摂取のアナウンスを実施。
・入浴介助者同士で、水分補給の有無を口頭にて確認し、お互いに水分補給しやすい環境になった。

部署：地域支援部デイサービス担当課デイサービス係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：国見ヶ丘3丁目デイサービス</p> <p>日時：令和3年6月1日（火）</p> <p>■環境 ・ ■方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>入浴介助時における職員の熱中症対策</p> <p>ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>○浴室環境・・・エアコン除湿または送風と、浴室換気扇を併用して室温湿度調整を行っている。夏場はサーキュレーターを設置しているが6月は室温や湿度をみながら設置の判断をしているが、設置に関して明確なルールは設けていない。</p> <p>○水分補給・・・入浴介助にあたる職員それぞれの判断で行っている。入浴ご利用者全員が入り終えるまで（約2時間半）、時間に追われて、補水できていない状況になる事がある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>□4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p>□危険箇所の改善</p> <p>■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>※左記同様</p>
<p>熱中症対策で職員の体調を万全にし、安全なサービス提供に努めたい</p> <p>と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> <p>○浴室環境・・・室温湿度計と暑さ指数を設置した。エアコンは、冷房、除湿、送風を切り替え、脱衣場やフロアとの室温差ができるだけ無いように注意するよう職員間で周知を図った。</p> <p>○水分補給・・・入浴担当者は各自で脱衣室への水筒持ち込み、タイミングを見て飲めるようにした。</p> <p>（前回）</p> <div style="display: flex; align-items: center;">      </div>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>○浴室の温度に関しては日頃ご利用者の体調に留意して対応している所だが、暑さ指数を目で見て確認したり、各自が水筒を脱衣場へ準備する対策を追加した事で、今後も安全なサービス提供に努めていきたい。</p>

部署：地域支援部グループホーム担当課グループホーム係 令和3年度 夏期安全推進活動

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：東乃家

日時：令和3年9月10日（金）

■環境 ・ ■方法 □部署内の方策 ・
 ■職員の意識などに関して考えてみてください

- ① 夏季の介助中（特に入浴介助時）に、介助者の発汗量が増え、熱中症や脱水症状を引き起こす要因となる。
 - ② ワーカー室にお知らせやチェック表などが貼られたまま放置されていたり、乱雑に掲示され情報が伝わりにくいことがある。
- ということについて

- ① 入浴介助時は涼しい服装に着替えるなどの工夫をし、脱衣所に冷風機を設置して室温を調節する。麦茶やスポーツドリンクを常備して細目に水分補給を行う。熱中症予防のポスターを掲示して注意喚起を行う。
- ② 掲示物は内容ごとに分類分けしてタイトルを設置し、場所にまとめ貼る。お知らせは掲示者・作成日を記入し誰が管理するのかを明確にして貼りっぱなしを防ぐ。長期の掲示や不要な物はファイルにまとめたり廃棄する。と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



- ① 冬期の間は熱中症予防ポスターや脱衣所の冷風機は撤去している。
- ② 掲示物が多く乱雑な印象が来訪者に東乃家の雰囲気として捉えられる可能性がある。長期間貼ったまま放置されて読まない掲示物となっている可能性がある。

改善後



- ① 脱衣所に冷風機を設置し、熱中症予防ポスターを掲示して注意喚起を行った。
- ② 長期間貼ったままになっている掲示物は内容を確認してファイルに綴じたり廃棄して整理し、コルクボードにタイトルを付けて分類分けをして掲示した。お知らせや書類確認には職員回覧押印表を貼り、全員の回覧が終了したらファイルに綴じるなど整理を行えるよう対応を共有した。

■4S（整理・整頓・清潔・清掃）

■危険箇所の改善

□作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ① 空調設備がない脱衣所は熱がこもりやすい。
- ② 長期間貼ったままで用紙が汚れたり破れている掲示物がある。



改善時の工夫、改善後の状況

- ① 熱中症指数が表示されている温湿度計の下に熱中症予防ポスターを貼ることで室内の適温が分かりやすいようにした。入浴介助前後の水分補給も声を掛け合い行う事で熱中症、脱水症予防に努めた。
- ② 委員会や担当打ち合わせなどのお知らせはワーカー室に掲示せず、対象職員のロッカーに貼って確認漏れがないようにし、整理を意識している。

部署：地域支援部グループホーム担当課グループホーム係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：中乃家</p> <p>日時：令和3年9月10日（金）</p> <p>□環境 ・ ■方法 □部署内の方策 ・ ■職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>①②職員が脱水症や熱中症にならないための予防方法について。</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p> <p>①職員が入浴介助後や利用者と散歩などをした後に水分補給をする。また、時間を決めて、声掛けして水分をとるようにする。（10時・15時・毎食事） デイルームへ WBGT 指数表と「水分補給をしましょう」と掲示する。（入浴後利用者の髪を乾かすところ）</p> <p>②入浴介助中や作業する際に、今年の夏もネッククーラーを巻いて行ないたいと意見が出たので、継続する。 と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>①職員は、業務に集中して水分補給を忘れて作業していることがある。 また、時間を決めて、声掛けて水分を摂るようにしているが、作業が終わってからまとめて摂ることが多く、小まめな水分補給を忘れてしまっている。</p> <p>②脱衣所や浴室が温度・湿度が上がりやすいので、職員が介助中に暑さを感じる中で対応を行なっている状況。 ※扇風機などの風は入居者が不快と感じることが多いため、それ以外の対策が必要と感じている。</p> <p>改善後</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>☆入浴介助中や作業をする際に、ネッククーラーを首に巻いて行なっています。使用することで作業をしやすいと意見が出ている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>☆デイルームの脱衣所から戻ってすぐ目に入る場所へポスターを提示しました。また、WBGT 指数表は、室温チェック表に貼り、指数表をもとにエアコン等の調整を行なっています。</p>	<p>□4S（整理・整頓・清潔・清掃） □危険箇所の改善 ■作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>①利用者には、水分補給を促しているが、自分の水分補給を忘れて、作業をしていることが多い。</p> <p>②脱衣所や浴室が温度・湿度が上がりやすいので、職員が介助中に暑さを感じて対応を行なっている。</p> <p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>①ポスターの掲示と同時に、職員同士声を掛け合って、介助前後や10時、15時の定時で水分補給を行い脱水症予防を行えた。</p> <p>②ネッククーラーを巻いての作業は、使用すること、定期的な水分補給も併せて行うことで暑さ対策にもなりだいたい作業がしやすくなった。</p>
---	--	---

部署：地域支援部グループホーム担当課グループホーム係 令和3年度 夏期安全推進活動

<p>部署：西乃家</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p>	<p>■ 4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p>
<p>日時：令和3年9月10日（金）</p>	<p>改善前</p>	<p>□危険箇所の改善</p>
<p>■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・ □職員の意識などに関して考えてみてください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乱雑にもものが置かれており、片付けようとする意識が乏しい、また片付けても、すぐにものを置きっぱなしにしてしまう。 ・整頓しやすい環境やルールがない。気づいた人が片付けている。 ・環境整備が出来ておらず、使い勝手が悪い。・乱雑にもものが置かれており、片付けようとする意識が乏しい、また片付けても、すぐにものを置きっぱなしにしてしまう。 	<p>□作業方法の改善 に関して</p>
<p>・ケアワーカー室前のスペースに一時的にものを置いて、そのまま放置してしまうことが多く、使いにくく、乱雑な状態になっている。</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>		<p>改善前の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整頓への意識が薄く、気づいた人が片付けていた。 ・徐々に物が増えたり、整頓が行えていないことが多く、物を探す手間が増えたり使い勝手が悪くなっていた。 ・物品を置く場所が定まっておらず、乱雑な状態になっていた。 ・使うもの、使わないものの仕分けや整頓が出来ていなかった。
<p>・ケアワーカー室（パソコン）前の整頓を行い、スペースを整理されたものにし、有効活用したい</p>	<p>改善後</p>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p>
<p>・整頓しやすい環境や、ルールを作って使用しやすい環境づくりに取り組む。</p> <p style="text-align: center;">という意見を採用して取り組んだ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・使うもの、使わないものを仕分け、置き場所をそれぞれ定めて、整頓しやすい環境を作った。 ・以前のように乱雑な状態はなく、片付いた状態を保っている事が多いものの、使い終えた物などが置いたままになっていることがあるので、整理整頓の声掛けを行い、一人ひとりが意識できるようにしていきたい。
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

部署：地域支援部グループホーム担当課グループホーム係北乃家 令和3年度 夏期安全推進活動

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：国見ヶ丘3丁目グループホーム

日時：令和3年7月12日（月）

■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・
□職員の意識などに関して考えてみてください

- ・トイレの壁全体の汚れ
- ・倉庫内（外）の整理

ということについて

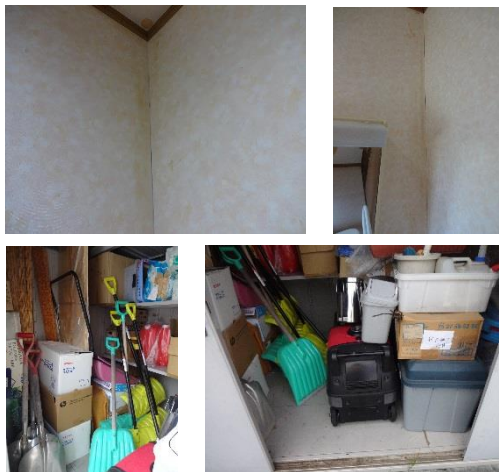
・トイレの床や便器、洗面台は定期的に清掃しているが、壁等普段定期的に清掃を行っていない場所について、汚れが目立っていた。

・倉庫内の整理が行えておらず、物品が乱雑に置かれている為、すぐに取り出す事ができなくなっている。

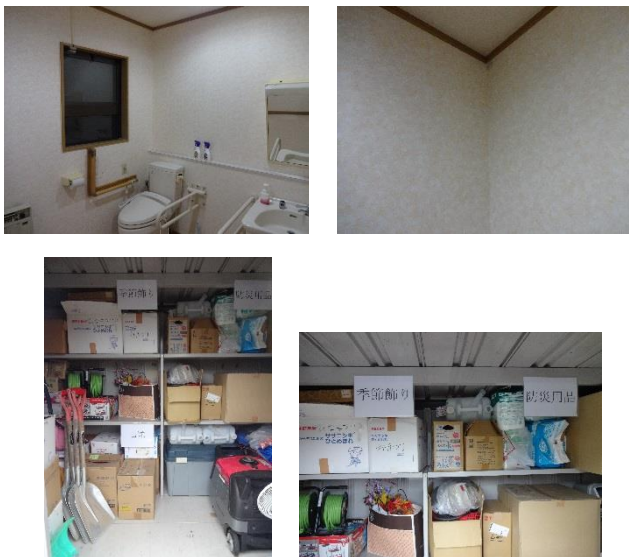
と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



■4S（整理・整頓・清潔・清掃）

- 危険箇所の改善
- 作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・各トイレの壁に染み汚れがついてしまっており、汚く見えている。
- ・倉庫の物品の整理が出来ていない為、物品をすぐに取り出す事が難しい。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・各トイレの壁の汚れを綺麗に取り除いた事によって、トイレが明るい雰囲気になり、より使いやすくなった。
 - ・倉庫内の物品の整理を行った。向かって右側に防災用品、左側を季節の飾り等に分けた事によって、取り出しやすくなった。
- また、不用品などを処分した事によって、倉庫内に余裕のスペースが出来た。今後、保管書類やユニット内の物品の整理の際に有効に活用したいと考えている。

部署：地域支援部地域連携推進グループ 令和3年度 夏期安全推進活動

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：地域連携推進グループ

日時：令和3年6月4日（金）

■環境 ・ □方法 □部署内の方策 ・
□職員の意識などに関して考えてみてください

地域連携推進グループ周辺、および共有部分の整理整頓を行う。

ということについて

地域連携推進グループはオープンスペースと一体化していて常に人の流れがある。清潔感や環境整備に注意していかなければならない。

と思うという意見を採用して取り組んだ。

4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



習字用品置き場のラックに収めきれないものが、ラックの上や、窓との隙間に置かれたままになっている。



物との隙間に埃がたまっているときがある。

■4S（整理・整頓・清潔・清掃）

□危険箇所の改善

□作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・共有部分に置いている習字関係の物品が雑然としている。
- ・隅々にほこりが見える。
- ・足温浴の中にほこりが見える。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・習字道具が置かれている棚のものを担当係長と共有しながら破れた手本類を破棄し、普段使用しない物品は整理整頓を行ないロッカーに収納した。
- ・隙間の埃や共有部分の整理整頓は週1の亚克力板清掃時に注意して行った。足湯の周りの整頓や足湯の石の洗浄清掃行った。今後も4ヵ月に1度行っていく。

【改善後】



ラックの中にある破れた、手本類は破棄した。
習字ラックの中は取り出しやすいように整理した。



普段使わない習字用具はロッカーに収納し、習字活動日には、用具を習字ラックから取り出しやすいようにした。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：総務部総務課

日時：令和 3年 6月 1日 (月)

環境 ・ 方法 部署内の方策 ・
職員の意識などに関して考えてみてください

①金庫室の整理整頓

②熱中症対策

ということについて

①乱雑とした金庫上部の物品類の整頓が
必要である

②前年度に引き続き、空気循環や水分摂取
に留意する

という意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の
改善について抽出してください

改善前

①「整然」とは言い難く、必要な
物を取り出す際は、落下の危険性
もあるため、取り出し易く整頓する
必要性がある。



②エアコンの吹き出し口の場所
により、室温に2～3度の差がみ
られる。

改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

日々の業務の中で、優先順位が低くな
っているため、整理整頓が疎かになっ
ているのが現状である。整頓をすること
で業務の効率化や落下の危険性の低下が
期待できる。

改善時の工夫、改善後の状況

●金庫上部にトナー類や福祉避難所用
備品が混在している状況であったため、
非常用の備品類として一か所に集約し
た。

トナー類は種類ごとに重ねることで、上
部からの落下を防止した。

●熱中症対策としては、1時間毎に温湿
度計のチェック、水分摂取の声かけを行
う。